



完全 禁煙型店舗の 最前線

店内禁煙化の波が押し寄せる今、
すでに取り組んでいる店から学ぼう

VOL.4

》今月の完全禁煙店舗



ZENT可児店

住所／岐阜県可児市坂戸字石田399番地
パチンコ／720台 パチスロ／320台
開店日／2007年11月



喫煙室の壁には消臭・除菌効果がある木炭
が敷き詰められている



》メインエントランスから見える店内の景色

連載第4回目

10年店舗とは思えないほど広くて清潔 禁煙なのに「可児もやるじゃん」が合言葉

ZENTブランドを高める 付加価値の高い店舗

2007年11月のオープン当時、「まったく出ない」とテレビCMを流して視聴者の度肝を抜いたZENT可児店。出ないと言うまでもなくタバコの煙のことである。世間がようやく禁煙に目を向け始めた頃で、1000台クラスのホールが完全禁煙をすることなど「どうせすぐやめるだろ」と思われていた。

そもそもZENTの完全禁煙店舗の始まりは1995年4月26日、



広くて
明るい
喫煙室

ZENT小坂店のオープンまでさかのぼる。「少ないニーズを満たしたい」とチャレンジを始め、すでに20年以上の歴史がある。

華々しくグランドオープンしたZENT可児店は、10年以上経つ店舗とは思えないほど清潔でスタイリッシュだ。また、通路、天井、台間などは他に類を見ないほど圧倒的な広さがある。こうした空間演出はユーザーに安心感や居心地の良さをもたらしている。いわばZENTブランドとも言い換えられる。同店の尾崎純平店長は、「ただの大型の禁煙ホールではなく、ZENTが営業している大型の禁煙ホール、というのが武器になると思っています。売上面ではグループ店と比較しても大差はなく、ZENTブランドの価値を高める店舗の一つとして、可児店は付加価値が高い店舗です」と自信満々



禁煙の休憩スペース。観葉植物などが販売されており、静かで涼しく空気の良い



景品カウンター横にあるワインセラー。約800本のワインと約100本の焼酎が冷蔵されている



木造の景品カウンター。木目の美しさとスケール感に思わず目を奪われる

だ。

同店の稼働は平日ピークで4割、土日7割弱ほどで、地域一番店の座を争っている。また、周囲には田畑が多く、農家を営む客層も少なくない。そのためか、「日中の稼働はグループ店の中でも安定している」と尾崎店長は言う。今はピーク稼働を伸ばすことを課題としている。

「感覚的には喫煙者3割前後」 禁煙店舗はすでに弱みではない

同店ではメインエントランス脇に大きな喫煙室を設けている。それ以外は店舗外にベンチと灰皿のセットが二カ所のみ。店内ユーザ

一の喫煙者率は、尾崎店長曰く「感覚的には3割前後」。店舗規模を考えれば、吸うユーザーも数百人は来店していることになり、完全禁煙型店舗はすでに弱みとは言えない時代にさしかかっている。

「僕の中の合言葉は『（禁煙なのに）可児もやるじゃん』です。ここでしか体感できないことを提供していきます。超大型店ができるが、ZENTの歴史、可児店の立ち位置はずっと変わりません。10年目のシーズンだからこそ原点に帰るのが大切だと考えています」（尾崎店長）

かつて各台計数機が登場した際、「出玉が見えない」と反対す

る声は多かった。しかし、今ではあって当たり前の設備となった。パチンコ店の禁煙化も当たり前の世の中になっていくのだろう。

ZENT可児店
尾崎純平 店長

